



ブラック(ディスクステッカー・ガンメタ
リムアレンジ:ブラックアルマイトリム
オプション:センターキャップ[FLAT TYPE シルバー])

足元をブラックアウトするようにアプローチしつつ、ディスクステッカーやカラーナットのアクセントで厚みあるセンターディッシュへ視線を惹きつけていくのも面白い。コンパクトスポーツで不足しがちな重厚感を稼ぎ出すなら、こうした履きこなしも有力候補となっていこう。

新旧コンパクトスポーツを輝かせる 最軽量クラシックスポーツホイール



'80年代や'90年代の車両をベースとするなら、リムアレンジは加えずにマッチングのみで攻め込み、シンプルな履きこなしをキメていってもカッコいい。オールドスクールの味わい深さにマルチピースやリムアレンジといった表現自由度を備えたRS11は、新旧コンパクトスポーツの足元を意のままにブラッシュアップすることが可能だ。



ホワイト(ディスクステッカー:ブラック・レッド
リムアレンジ:ブラッシュドリム
オプション:センターキャップ[FLAT TYPE シルバー])

もちろん、ホイールは単にオールドスクール風の良さやリムの深さを打ち出して終わりとしたわけじゃない。クラシックスポーツな足元を最新の魅せワザで引き立てられるように、オプションメニューとしてセンターキャップやディスクステッカー、リムアレンジのみならず、リムレーザータトゥーカスタム(17インチのみ)までもスタンバイ。ベースモデルの新旧やスタイルを問わず、オリジナリティを引き出せるように、多彩な表現方法が用意されている。マッチング車両を見るだけでワクワク感が止まらない、注目のクラシックスポーツ。16インチを皮切りに、15インチ、17インチと順次デリバリー予定だ。

小径履きでも、足元にインパクトある躍動感を打ち出す懐かしきスポークディッシュ。そんなクラシックスポーツデザインと、スポーツホイールのアイデンティティであるステップリムをコンビネーションし、オールドスクールの味わい深さを存分に高めたのが、ワークエモーションのRS11だ。ディッシュというキーワードを聞けば、フラットな仕上がりイメージするユーザーも多いだろうが、RS11では、ディッシュに相当するセンターパターはコンケープ形状となっている。これは見た目ではなく、ホイール自体の頼もしさの引き出しのためにセンターパター部のポリウレタンアップへと取り組んでいたスポーツホイールのDNA。締結部の剛性を高めつつ、駄肉を削ぎ落としていく往年のデザインアプローチを踏襲し、RS11は11本のスリムなショートスポークでセンターパターンとリムを結ぶスポークディッシュとなり、シリーズ内マルチピース最軽量(同インチサイズ内)となる一本へ仕上げてきたのだ。

SNJ愛知で
DEBUT!

WORK EMOTION RS11

ワークエモーション・オールエスレブン

問>>WORK ☎06-6746-2859 www.work-wheels.co.jp

瞬時に脳裏へと響くオールドスクールデザインで、コンパクトスポーツの足元へスピード感を注ぎ込むのが、2022年モデルとしてデビューしたワークエモーション・RS11。リムアレンジやセンターキャップで多彩な表現も楽しめるホイールは、最新ネオクラホイールとして要チェックだ!



- サイズ:
15×5.5~10J IN43~OUT16 (DEEP RIM Odisk / 4H-100P.C.D.)
16×6~9J IN42~OUT2 (DEEP RIM Odisk / 4H-100P.C.D.)
17×6~10.5J IN32~OUT30 (STANDARD Adisk / 4H-100P.C.D., 5H-114.3P.C.D.)
IN40~OUT22 (DEEP RIM Odisk / 4H-100P.C.D., 5H-100P.C.D., 5H-114.3 P.C.D.)
IN20~OUT42 (BIG CALIPER Rdisk / 5H-114.3 P.C.D.)
- 価格:5万7200~6万7100円
- カラー:ホワイト(ディスクステッカー:ブラック・レッド)
ブラック(ディスクステッカー:ホワイト・レッド)
- 構造:鋳造2ピース



ホワイト(ディスクステッカー・ガンメタ / リムアレンジ:ブロンズアルマイトリム
オプション:センターキャップ[FLAT TYPE シルバー])

こだわりの履きこなしとともにリムアレンジも加えていけば、ハイセンスなネオクラスタイルで仕上げられる。ボディとディスクをリンクさせたり、差し色にリムをリンクさせたり、コーディネートのアイデア次第でオリジナリティを自在に高められるのだ。